

事業所における自己評価結果（公表）

社会福祉法人あづみの森
尾道発達相談
・療育支援センターあづみ園

公表：令和6年3月31日
職員17名に配布

事業所名

チェック項目		はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	100%	0%	・時間や場所の調整をし、活動を実施している	
	② 職員の配置数は適切である	81%	19%	・基準人数は配置している。	・法定基準人数は配置しているが、クラスによっては、配置数を調整していく。
	③ 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	94%	6%	・パテーションなどを使用し空間を分けている。 ・わかりやすいように絵カードを使用して支援している。	・クールダウンのスペースの確保を検討していく。
	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	94%	6%	・職員全体で清潔を保持。 ・降園後の掃除や玩具の消毒 ・クラスごとに子どもにあった物を使用している	・引き続き感染対策等実施していく。
業務改善	⑤ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に広く職員が参画している	93%	7%	・目標を設定し、それをもとに会議を行っている。	
	⑥ 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	100%	0%	・意見を取り入れ支援につなげている	
	⑦ 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	100%	0%	・意見を取り入れ支援につなげている。	
	⑧ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	73%	27%	・実施していない	・法人全体で検討
⑨ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	100%	0%	・月1回の研修や外部講師を招いてのフォーラム	・引き続き、色々な研修を開催、参加していく。	
適切な支援の提供	⑩ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	100%	0%	・会議を実施、保育や専門職などチームで話し合っている ・定期的に発達検査の実施	・引き続き、アセスメントをふまえた計画を作成していく。
	⑪ 子どもの適応行動の状況を図るために標準化されたアセスメントツールを使用している	94%	6%	・定期的に発達検査を実施	
	⑫ 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	92%	8%	・支援に必要な項目を選択し支援	
⑬ 児童発達支援計画に沿った支援が行われている	100%	0%	・支援計画の内容を見ながら支援している ・日々の療育を計画に沿って実施		

	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っている	100%	0%	・クラスごとに話し合い立案	
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	100%	0%	・子どもの課題や興味関心に合わせて実施	
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ、児童発達支援計画を作成している	100%	0%	・定期的に集団と個別で話し合い作成している	
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	100%	0%	・朝礼で活動や職員の動きを確認している	
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	100%	0%	・クラスや終礼で確認している ・個人記録を書いて、職員同士で振り返りを実施	
	⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	100%	0%	・支援記録や個別指導記録など	
	⑳	定期的モニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	100%	0%	・年に2回実施している	
関係機関や保護者との連携	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	100%	0%	・実施している。	
	㉒	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	88%	13%	・気になる家庭については実施している ・必要に応じて関係機関と会議を実施	・引き続き対応していく。
	㉓	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている				
	㉔	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている				
	㉕	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	93%	7%	・CFなどで情報共有している	・色々な事業の推進をしていく。
	㉖	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	100%	0%	・CFなどで情報共有している	
	㉗	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	81%	19%		・公開療育やお互いの研修会など
	㉘	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	25%	75%	・感染症もあり実施なし	・公開療育やお互いの研修会など行事の参加や招待など検討していきます。
	㉙	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	75%	25%	・担当職員が参加	・担当職員だけでなく、色々な職員が参加し、関係をつくっていく。また情報などを持ち帰り、共有していく。
	㉚	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	94%	6%	・話をしているが一方的になってしまう事もある。 ・送迎時や個別指導、親子活動などで様子を伝える。	・電話などで定期的に連絡などしていく。
	㉛	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	94%	6%	・心理師が実施 ・親子活動で実施	・少人数やグループ単位など、オープンに行っていく。

保護者への説明責任等	③②	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	88%	13%		・説明方法など、一度に説明ではなく、文章を区切ったりし、分かりやすい説明を心がけていく。
	③③	児童発達支援が「1」の「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	100%	0%	・子どもの課題に沿って、内容を選択し支援している。	・ガイドラインに沿った計画を作成していく。
	③④	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	94%	6%	・連絡帳や電話、必要に応じて面談を実施している	
	③⑤	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	94%	6%	・保護者会を開催している。	
	③⑥	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	100%	0%	・相談があった場合は、早急に対応するように体制を整備している。	
	③⑦	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	100%	0%	・定期的に園だより、クラスだより、法人機関誌を発行	
	③⑧	個人情報の取扱いに十分注意している	100%	0%	・個人情報については、VPN（共有フォルダ）にて管理	
	③⑨	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	100%	0%	・必要に応じて絵カードを作成したりアプリの紹介や使い方の練習をしている	
	④⑩	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	40%	60%	・運動会は来賓の招待が出来た	・地域に開かれた事業運営は出来ていない。研修などでは、広範囲での告知は行っている。
非常時の対応	④①	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに発生を想定した訓練を実施している	94%	6%	・毎月、様々な事を想定した訓練を実施 ・訓練は実施しているが、不足の物も多いと感じている。	・引き続き、色々な訓練を計画、実施していく。
	④②	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	100%	0%	・訓練は実施しているが、不足の物も多いと感じている。	・引き続き、色々な訓練を計画、実施していく。
	④③	事前に服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	94%	6%	・指示書の提出	・入園前に確認をおこなっている。
	④④	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	100%	0%	・契約時と変更があった際に提出して頂いている。	・引き続き、指示書に基づいて対応していく
	④⑤	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	75%	25%	・事故報告書、ヒヤリハット共に作成しているが、事例集の作成はない。また一人ひとりが共有できていない。	・作成している閲覧・周知方法を検討していく。
	④⑥	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	100%	0%	・研修を実施	・引き続き、実施していく
	④⑦	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	100%	0%	・書式を改めて作成し使用している。 ・研修を行い記載と理解した上でしている。	

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

公表：令和6年3月31日

事業所名 社会福祉法人あづみの森

尾道発達相談・療育支援センターあづみ園

保護者等数（児童数）39家庭に配布 回収率：87%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	97%	3%	0%	0%	・室内、室外遊び等を色々と考えて頂けていると思う	
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	82%	15%	0%	3%	<ul style="list-style-type: none"> ・様々な分野の専門の先生方がいて、色々な面でアドバイスがあり満足している。 ・途中で退職する先生や理由もわからずいなくなっている先生がいて、子どもが不安がっていた。 ・職員の異動で子どもに混乱が見られた ・ベテランの先生や専門分野の担当の先生がいて安心した。 ・職員が退職し人手不足なのかな 	<ul style="list-style-type: none"> ・職員の退職、配置換えなどはお便りにて、その都度お知らせしております。わかりやすい記載方法を検討して参ります。 ・状況に応じて、必要な人員を配置します。
	③	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	91%	6%	0%	3%		
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	94%	3%	0%	3%	・空間が仕切られたり、イラストで説明して頂いたり子どもが分かりやすいように思う	・引き続き、子ども達が少し安い環境づくりを心がけていきます。
適切な支援の提供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	94%	6%	0%	0%		
	⑥	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	88%	6%	0%	6%	・行事等季節のことを、子ども達に理解できる内容だった。	
	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	97%	3%	0%	0%	・第三者からの目線で支援を工夫して下さっていると思います。	・引き続き、個の実態に応じた支援が出来るようにしていきます。
	⑧	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	91%	9%	0%	0%	・行事等みんなでバスで行く経験も素敵だと思う。	

	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	38%	12%	18%	32%	<ul style="list-style-type: none"> ・感染予防もあり難しいと思う ・今後に期待 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の社会資源などの利用し、そこでの交流などを検討していく。
保護者への説明等	⑩	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	85%	6%	3%	6%		<ul style="list-style-type: none"> ・契約時等に、より丁寧に説明が出来るよう、工夫していきます。
	⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	88%	9%	0%	3%		
	⑫	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）が行われているか	88%	6%	0%	6%	<ul style="list-style-type: none"> ・日頃送迎の時間に助言を頂いたり親子活動の際に子どもへの接し方の説明があり助かっている。 	
	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	97%	3%	0%	0%	<ul style="list-style-type: none"> ・個別、保育どちらでもしっかりフォローして下さっている。 ・日々の登園において、保護者と先生の間で子どもの状況について、お互いに共有できている。 	
	⑭	定期的に保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	97%	0%	0%	3%	<ul style="list-style-type: none"> ・個別、保育どちらでもしっかりフォローして下さっている。 ・保護者の相談など親身になってくれて大変良い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、よりよい対応が出来るようにしていきます。
	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	62%	21%	0%	18%	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者個人の関心や意識でかわってくるが、交流の場の提供はして下さっている。 ・保護者会で開催された保護者の話がすごくよかった。勉強になり良い場になったと感じた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナも5類へ移行し、親子活動だけでなく、父・祖父母を対象とした参観を検討していきます。
	⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	94%	3%	0%	3%		
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	94%	3%	0%	3%	<ul style="list-style-type: none"> ・デジタルの普及で配信が良かった 	
	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	79%	6%	0%	15%	<ul style="list-style-type: none"> ・園だより等、就学相談の流れや保護者へのお願い、園の状況など、とても勉強になる内容でした。 	<ul style="list-style-type: none"> ・一斉配信などでの配信の機会を増やすなど、検討していきます。
	⑲	個人情報の取扱いに十分注意されているか	91%	6%	0%	3%		
非常時等の対応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	91%	0%	3%	6%	<ul style="list-style-type: none"> ・園だよりで訓練の様子がより分かりやすかった。 ・感染症時の対応が良かった 	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、緊急時に備え訓練等実施していきます。
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	97%	0%	3%	0%		<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、様々な災害を考慮し、訓練を実施をしていきます。

満足度	②②	子どもは通所を楽しみにしているか	82%	15%	0%	3%	<ul style="list-style-type: none"> ・その日の給食や活動を楽しみにしており、家でも園のお友達の名前がよく出てくる。 ・子ども本人の気持ちの問題もあるが、楽しんで来られる工夫やフォローはしっかりして下さっている。 ・行きたくないという事が多かった。 ・毎日あづみでね…と話してくれる。 ・園の友達や先生が好きで1日も嫌だと言った事がなく、それが答えです。 ・毎日楽しく通園している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・日々、楽しく登園出来るように、職員間で連携して行きます。 ・行き渋りなどが見られた場合は、早急に対応していきます。 ・毎日の活動内容や支援内容を工夫しご褒美や楽しみを設けていきます。 ・子ども達が安心して喜んで登園出来るよう、運営していきます。
	②③	事業所の支援に満足しているか	100%	0%	0%	0%	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもも保護者も助言を頂いたりとても満足している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、よりよい領域が提供できるようにしていきます。

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。